学校番号	３２５

令和２年度　地理・歴史科

教科	地理歴史	科目	地理Ａ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校新地理 A（帝国書院）、新詳高等地図（帝国書院）						
副教材等	新編　地理資料（とうほう）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・地球的な諸課題についてもテレビ･新聞を活用し、生きた姿を地理的に考察する。
・日本と身近な国々とのかかわりを中心に課題レポートの作成も含め学習をすすめる。

2　学習の到達目標

現代世界の地理的認識を養うと共に、人類共通の課題を地理的に考察し学習する。地理的な見方や考え方や技能を習得する。世界各地でおきる地球的諸課題を追求し、平和的・友好的な国際関係を築き上げるのに役立つことを学ぶ。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	･現代世界の地理的な諸事象・諸課題について、興味・関心を持って意欲的に学習し、理解しようと努めたか。 ･国際社会に主体的に生きる国民としての自覚を持ち、授業に意欲的に取り組むことができたか。 ･作業学習･調べ学習に意欲的に取り組むことができたか。	･現代世界の地理的諸事象について、地域性や歴史的背景を踏まえ、地理的見方考え方から考察することができたか。また、日本と比較し関連づけて考えることができたか。 ･世界の様々な問題を地球的、地理的視野から考察し、公正に判断しようとしたか。	･資料や地理情報の活用方法を身につけることができたか。 ･情報の収集･分析に情報通信ネットワークや地理情報システムを活用することができたか。	･現代世界の地理的事象についての基本的な知識を身につけ、相互の関連性や課題を理解することができたか。
評価方法	発問に対する取り組み レポート	定期考査 発表 レポート等の提出物	定期考査 発表 レポート等の提出物	定期考査 発表 レポート等の提出物

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	地球儀や地図からとらえる現代世界	地球儀と地図 国と国の結びつき 地図で見る世界のつながり	○ ○ ○	○ ○	○ ○	○ ○ 	a)球体としての地球の把握や様々な図法による世界地図の理解に向けて、作業等に意欲的に取り組んだか。 地域や国家間の結びつき、日本の領域に関する諸問題について、興味・関心を持って授業に臨むことができたか。また、理解しようとつとめたか。 地図や写真、統計資料の読み取りに積極的に取り組んだか。 b)複数の主題図を比較し、地図で示す主題によって、主題図の表現方法が異なることを考察できたか。 c)学習内容に関する諸事象を、主題図や写真、グラフ、統計資料から捉えることができたか。 d)時差の仕組みを理解し、世界の２地点間の時差を求めることができたか。 世界地図を図法の違いにより適切に使い分けられたか。地球を球面としてとらえ、位置・方位・距離・時差・季節について正しく理解したか。 世界観の変遷とともに世界地図に表現された世界が変化していることを理解できたか。 世界地図の主な図法と利用について理解できたか。	作業学習作業への取り組み レポート
2学期	人間生活をとりまく環境	地形と私たちのくらし 気候と私たちのくらし	○ ○	 ○ ○	○ ○	○ ○	a)世界の地形、気候、経済、文化について、興味・関心を持って授業に臨むことができたか。また、理解しようとつとめたか。地形図を用いた作業学習に意欲的に取り組み、課題を完成させたか。 b)学習内容に関する諸事象を、主題図や写真、グラフ、統計資料から捉えることができたか。 c)雨温図や写真から気候の特徴を読みとることができたか。主題の異なる複数の分布図を比較して関連性を見いだすことができたか。 地形図から等高線や地図記号を読み取り、土地利用を読み取る・断面図を作成することができたか。写真から地域にかかわる情報を読み取ることができたか。 d)地形、気候、経済、文化についての知識を身につけ、主要な要素の分布の特徴を世界的視野から捉えられたか。自然環境や社会環境が人々の生活・文化・経済の形成に深く関わり、また諸要素が相互に関連しあっていることを理解したか。世界の多様性を理解し、異文化尊重の態度が重要であることを理解したか。	ケッペンの気候区分に関しては小テストやグループワーク、発表等の作業学習

3学期	同上	人々の生活と産業・文化	○	○		○	a)社会環境を形成する言語や宗教などについて関心を高め、生活・文化と関連づける視点や方法を身につけようとしている。 b)社会環境を形成する言語や宗教などについて課題を設定し、生活・文化と関連づけて追究したり、グローバル化の影響について考察したりしている。 d)世界の諸地域にみられる生活と産業・文化についての知識を身につけ、そしてグローバル化によってそれらが変化しつつあることを理解しているか。	経済･文化やくらしに関することはグループワーク、発表等の作業学習

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。